



## きれいな学校で学んでもらいたい

～鹿児島造園技術専門学校南薩地区校友会がボランティア

■立神小学校で11月16日、鹿児島造園技術専門学校南薩地区校友会の15名の方々による樹木剪定ボランティア作業が行われました。

校庭及び校舎周辺のイヌマキなど樹木の剪定、枯れた木々の伐採、イチヨウの枝落とし作業をしていただきました。また、この日はPTA愛校作業も実施され、伐採された木々や枝をタンブカーなどで搬出していました。作業終了後は、同小から感謝状が手渡されました。



～桜山小学校「人権の花運動」閉校式

## 見事に咲いた人権の花

■平成20年4月から桜山小学校で実施されていた「人権の花運動」の閉校式が12月3日に同校で行われ、全校児童や地元人権擁護委員が出席しました。

この「人権の花」運動は、人権啓発の一環として花を栽培し観察することで、児童の心を豊かにし人権に対する理解を深めることを目的としたもの。4月に贈られたひまわりの種を児童たちが大切に育て、校舎の2階に届くほど大きく成長しました。

この日は、全校児童が協力して描いたひまわりの大きなちぎり絵も披露されました。

## 埼玉の高校生が枕崎の地場産業を学ぶ

～埼玉県の2高校が体験型修学旅行で枕崎に

■埼玉県の深谷商業高校と浦和第一女子高校が12月3日、体験型の修学旅行で南薩を訪れ、その内の両校合わせて約80名の生徒たちが枕崎を訪れました。

深谷商業の生徒たちは、つけ揚げ・タタキづくり、菊づくりの体験を行い、浦和第一女子高校は、牛の飼育、びわ農園の管理などを手伝いました。それぞれが慣れない仕事を悪戦苦闘しながらも、市民の方と触れ合いながら本市の地場産業を学んでいました。

この体験型の修学旅行は、南さつま市のNPO法人エコ・リンク・アソシエーションの主催で行われているもので、これまで、本市でも市民の協力を得ながら十数回受け入れられているそうです。



## 枕崎茶業青年の会が今年も快挙

～鹿児島県茶業青年の会品質向上共進会で産地賞

平成20年鹿児島県茶業青年の会品質向上共進会において品評会が行われ、県内各地から99点が出品されました。この中で、枕崎茶業青年の会（中村哲治会長・写真左）の森田宏明さん（下松町・同右）が1位の九州農政局長賞、庵山広毅さん（塩屋南町・同中央）が鹿屋市長賞を受賞。また、昨年に続き、枕崎が産地賞に輝く快挙を達成しました。11月15日に鹿屋市で行われた鹿児島県茶業振興大会で表彰されています。

12月2日には市長への報告が行われ、市長がお祝いの言葉を述べられました。



## 枕崎駅がイルミネーションに彩られて

～「枕崎駅を想う会」が電飾を設置

■今、枕崎駅を訪れると、青いイルミネーションで彩られたホームの様子がうかがうことができます。

これは、「枕崎駅に目を向けるきっかけになれば」と『枕崎駅を想う会』（積山ユミ子代表）のメンバーを中心に設置されたもので、11月末から駅を訪れる人、近くを通る人の目を優しく和ませてくれています。「正月で帰省された人たちを見送るまで」と、1月初旬まで飾られるそうです。

まだご覧になっていない方は、一度訪れてみてはいかがでしょうか。



## 税金の大切さについて勉強しました

～立神小学校・金山小学校で租税教室

■立神小学校で12月9日、6年生45人を対象に租税教室が行われました。

最初に、「もし税金がなかったら」という世界を描いたアニメ映画を上映。児童たちは救急車や消防、道路などにみんなからの税金が使われていることを、わかりやすく学びました。続いて、市税務課の白澤課長により税金の使われ方、国・地方の状況が説明。国の借金を1万円札で積み上げると富士山の1465倍の高さになると聞かされると、児童たちは皆驚いた様子でした。また、O×クイズも行い、楽しく税を学ぶ機会となりました。

16日には、金山小学校でも租税教室が行われています。



## おめでとう！文部科学大臣賞受賞

～学生（子ども）映画祭 I N いびすぎ～

■第2回学生（子ども）映画祭 I N いびすぎが開催され、全国各地並びにベトナムから160点の作品が出品されました。その中で、立神中学校3年生の中崎杏美さん、山内美緒さん、大石愛さん、西村彩香さん、揚野まどかさんが共同制作した作品「NO TITLE（ノータイトル）」が、文部科学大臣賞を受賞しました。12月7日に行われた表彰式では、500名の参加者が見守る中、杉良太郎大会名誉会長から賞状とトロフィー、副賞などが贈られました。

この作品は、8月と9月に開催された「映画監督にチャレンジ講座」（市教委主催）で制作されました。「死」をテーマにした作品で、子どもたちの視点から命の尊さ等について描かれており、審査委員を務めた映画監督等からも高い評価を受け、今回の受賞となりました。



## 枕崎駅を利用しやすく

～枕崎ロータリークラブが枕崎駅にベンチを寄贈

■枕崎ロータリークラブ（俵積田輝秋会長）が12月11日、枕崎駅に4人掛けのベンチを3脚寄贈しました。このベンチは、枕崎駅ホームの待合所に1脚、駅までの通路に2脚設置される予定です。

俵積田会長は「市民が枕崎駅を良くしようと懸命に取り組んでいる。私たちもお手伝いできれば」と語りました。